

東日本大震災復興応援企画！ 育もう！ 子どもたちの元気な笑顔を

★宮城県七ヶ浜町（シチガハママチ）の劇団

NaNa5931（ナナゴーキュウサンイチ）が東日本大震災
の実話をもとにしたミュージカルを上演！

★愛知県に避難している子どもたちの朗読

★愛知県内の子どもたちの合唱

2012年
8月11日(土)
14:00 開場
15:00 開演
～17:30 (予定)

場所：名古屋大学豊田講堂 ※地下鉄・名城線「名古屋大学」
下車②番出口より徒歩3分

(入場無料) ※チケットは無料ですが、当日会場でのカンパにご協力ください。

注意事項：都合により内容の一部を変更したり、終了時間が変更になる場合が有ります事をご承知おきください。

-復興を支えてくださった方々への感謝の気持ちを込めて、初の県外公演を開催



NaNa5931の公演「ゴーへ」

申込方法

7月31日までに、WEBの申込ページからお申し込み頂くか、往復ハガキでお申し込みください。

8月6日までに整理券をお届けします。

※ただし、会場の席数の都合で、お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

□WEBページ

<http://www.rsy-nagoya.com/nana/>

上記ページ内の「整理券のお申し込み」から申し込みフォームに必要事項をご記入ください

□往復はがき

送り先：〒461-0001 名古屋市東区泉1-13-34 名建協2階

NPO法人レスキューストックヤード

記載事項：お名前(団体名)、住所、電話、メールアドレス、申込席数(個人申込は1通5人まででお願いします。団体で複数希望の場合は事務局までご相談ください。) ※返信はがきの宛先は必ずご記入ください。

申込締切：7月31日(火) 必着

※場合によっては当日券をご用意できる可能性もあります。詳細はレスキューストックヤード・ホームページにて発表予定。

おはなし

灯籠流しの夜。波にゆれる鎮魂の灯。遺されたものたちは心に深い傷と喪失感を抱え、呆然と立ちすくみ、かすむ灯を見つめている。それぞれのつぶやき、叫び、呼びかけの音が交差する。“あかねちゃん” “おとうさん” “タケシ!” “じいちゃん” “あすかー!” “ママァー” “ばあちゃん” “ごめんね、苦しかったね、ゆるしてね。”その足元に「ケロケロケロ」カエル!? 「しっかりしてケロ」 「エッ?」 「なげかないでケロ」 「エーッ、タケシ? タケシなの?」 あっちでもこっちでも不思議な者たちが遺族たちに語りかけている。フクロウ、クモ、こうもり、でんでんむし etc.

♪ ぼくたちはいつだって 君のそばに居るのに 気づいてくれないんだから 今日空の神さまから 仮の姿をお借りしてきたんだよ やっと見つけてくれたね ふしぎな者たちは、とてつもなくひろーい、おっきなところに居るけど、そこには時間とか距離なんか無い。ふしぎな者たちと遺された者たちとのユーモラスでファンタスティックな触れ合いを通して、先祖から脈々と受け継がれた七ヶ浜気質。Go Ahead先取りのスピリットに気づいてゆく。

震災後、被災地において初めて創られるミュージカル。七ヶ浜国際村パフォーマンスカンパニーが演じます。

※ミュージカルのタイトル「ゴーへ」は、地元の北洋漁業の漁師さんが使う言葉で、英語の Go Ahead がなまったもの。

朗読 ～愛知県に避難している子ども～

東日本大震災で被災され、愛知県に避難している方は1,200名を越えており、そのうち12歳までの子どもは約30%となっています。(2012年6月末現在)

地震や津波だけでなく、原発事故という私たちが今まで経験したことのない被害をもたらした東日本大震災。慣れない暮らしの中での生活を余儀なくされている子どもたちに今の気持ちを朗読していただきます。

合唱 ～愛知の子どもと一緒に歌おう～

七ヶ浜町から名古屋に来るNaNa5931の皆さん、そして愛知県に避難してこられている皆さんをお迎えし、歓迎の気持ちを込めて、愛知の子どもたちが一緒に歌います。「いきなり歌うのは不安・・・」というお子さまでも安心、事前に一度集まって歌う機会を設けています。

♪ 歓迎ソングワークショップ ♪

【日時】 7月24日 (火) 13:30～15:30

【場所】 名古屋YWCA・2F ビックススペース※地下鉄・名城線・東山線「栄」下車⑤出口より東へ2分(中区新栄町2-3)

【対象】 中部地区にお住まいの小学生～高校生

【指導】 兼松弘子・米田香 (Voices of Vision)

【参加方法】 レスキューストックヤードのホームページより事前にお申込みください。

<https://rsy-nagoya.com/song>

※保護者の方も一緒にご参加いただけますが、本番は子どもたちだけで歌います。

NaNa5931 (ナナゴーキュウサンイチ)

七ヶ浜国際村の劇場付きミュージカルカンパニーとして2001年に設立。小学生から社会人までのメンバーで構成された約40名は、毎週木曜日の定期レッスンを中心に活動を行いミュージカルを通じた身体表現の研鑽を重ねている。2002年七ヶ浜国際村開館10周年記念事業としての旗揚げ公演「NANA」を皮切りに、2005年には宮城県民会館での公演「MEGURU」を、2006年には町のキャッチフレーズ「うみ・ひと・まち」三部作の最終作となるオリジナルミュージカル「KAIRI(海里)」を、2007年には七ヶ浜国際村開館15周年を記念したオリジナルミュージカル「太陽と星の記憶」を、一昨年は七ヶ浜町町制施行50周年を記念したオリジナルミュージカル「KIZUNA」を、旗揚げ公演「NANA」を現代風にアレンジした「NANA '09」を見事成功させ、毎回成熟を見せる舞台表現で、近年評価が高まっている。

出演する子どもたちからのメッセージ♪

・たくさんの支援物資やたくさんのメッセージへの感謝を、七ヶ浜の代表として、町民全員の感謝の気持ちを心から伝えたいです。

・つなみの時はたくさんのボランティアさんがかけつけてくれてこの場をのりこえることができました。つなみの時とはぎやくにわたしたちがみなさんを笑顔にできるようにせいいっぱいがんばります。

・わたしはうたとダンスで七ヶ浜を元気にしたいです。

- 【主催】 東日本大震災復興応援企画実行委員会 (主管：NPO 法人レスキューストックヤード)
 - 【共催】 名古屋大学減災連携研究センター
 - 【後援】 七ヶ浜町、七ヶ浜町社会福祉協議会、東日本大震災支援全国ネットワーク、1%クラブ
 - 【協力】 七ヶ浜国際村事業協会、SCS ミュージカル研究所、(有) 純クリエーション、真宗大谷派名古屋別院
 - 【協賛】 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議、日本たばこ産業(株)、ブラザー工業(株)、アクセンチュア(株)、損保ジャパンちきゅうくらぶ、(株)明治、生活協同組合連合会アイチョイス、生活協同組合コープあいち ほか
 - 【東日本大震災復興応援企画実行委員会協力団体】 日本生命保険相互会社、ブラザー工業(株)、人業劇団ひらき座、国際ソロプチミスト名古屋、Voices of Vision、(株)電通中部支社、特定非営利活動法人シーン・ボイスガイド、視覚障害者の情報環境を考える会ボイス・ケイン、なごや防災ボラネット (防災ボラネット守山、名古屋みなと災害ボランティアネットワーク、名古屋みどり災害ボランティアネットワーク、名古屋きた災害ボランティアネットワーク、天白でいぷり、名東区災害ボランティアの会、名古屋ひがし防災ボランティアネットワーク、名古屋みなみ災害ボランティアネットワーク、名古屋ながわ災害ボランティアネットワーク、名古屋みずほ災害ボランティアネットワーク、なごやにし防災ボランティアの会、なごや防災ボランティアネットワーク昭和、なごや中村災害ボランティアネットワーク、なごや防災ボランティアネットワークなか、あつた災害ボランティアネットワーク、災害ボランティアちくさネットワーク、Vi-Bo、あいち防災リーダー会名古屋ブロック)、防災人災交流セミナー実行委員会 ほか
- (2012年7月10日現在)